

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

電気設備工事

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 工事期間中は、周辺地域、生徒、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、

危険のないよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議

・調整を十分に行ってください。

② 工事中は学校運営と同時進行となるため、仮囲い等を設置し、事故のないよう十

分注意してください。

③ 工事車両の出入り口と生徒・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車両等

の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

④ 工事関係車両の駐車場については、学校管理者と協議を行い、安全に配慮した駐

車計画を立ててください。

⑤ 墜落災害防止のため、墜落制止用器具を使用し、移動中も常に安全を確保できる

ように実施してください。

⑥ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾

を受けてください。

⑦ 本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

⑧ 工事により音の発生する作業や、においの発生する作業は学校管理者と事前協議

の上、生徒・職員に配慮して行なってください。

⑨ 工事により粉塵が発生する作業は、飛散防止措置を講じてください。

強風が想定される場合は、作業を中断するか実施しないでください。

⑩ この工事は、建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再

資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑪ 本工事は、8月25日までに施工完了してください。

福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事

図 面 目 録	
図面番号	図 面 名 称
1	建築改修工事特記仕様書 No-1
2	建築改修工事特記仕様書 No-2
3	建築改修工事特記仕様書 No-3
4	建築改修工事特記仕様書 No-4
5	建築改修工事特記仕様書 No-5
6	建築改修工事特記仕様書 No-6
7	附近見取図・配置図・平面図
8	平面図（改修前・改修後）
9	立面図・断面図・建具図
10	建具図・建具横断面図・建具縦断面図

工事名称 福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事						図面名称 表紙・図面目録		尺度	
主務						課長		図面No	
次長						課長補佐		縮尺率	
施設課長						副課長		A1=100%	
副課長						副課長		A2= 71%	
副課長						副課長		A3= 50%	
副課長						副課長		0	



福山市教育委員会事務局
管理部施設課

福山市建築改修工事特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所	広島県福山市松永町二丁目24番16号
2. 敷地面積	15,635 m ²
3. 工事種目	
(1)	(南棟校舎) 鉄筋コンクリート造3階建 建具改修 一式 別途工事：電気設備工事 一式
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

4. 工事範囲

- ※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
- 「3. 工事種目」のうち の全てを工事範囲とする。
- 「3. 工事種目」のうち (1) の工事範囲は次表のとおりとする。ただし、その他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

工事種目	工事範囲
2 仮設工事	(1)
3 防水改修工事	
4 外壁改修工事	
5 建具改修工事	(1)
6 内装改修工事	
7 塗装改修工事	(1)
8 耐震改修工事	
9 環境配慮改修工事	

II 建築改修工事仕様

- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」(以下「改修標準仕様書」という。)&「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」(以下「標準仕様書」という。)によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。
 - 建築工事標準詳細図(令和4年版)(以下「標準詳細図」という。)
 - 建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)
- 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を通用する。なお、電気設備工事の工事特記仕様書は(/)図、機械設備工事の工事特記仕様書は(/)図による。
 - 特記仕様書の適用は次による。
 - (1) 項目は、○ 印の付いたものを適用する。
 - (2) 特記仕様は、○ 印の付いたものを適用する。
 - 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
 - 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
 - (3) 特記事項に記載の [. . .] 内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

III 福山市建築改修工事仕様

- 本特記仕様書において、「監督職員」と記載があるものは「監督員」と読み替えるものとする。
本工事の工期は、設備工事の工期及び工事検査期間として14日を含んでいる。
本工事は、法定外の労災保険を含んでいる。
- 官公署の手続き
受注者は、発注者が行うとされている関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督職員の承諾後とする。)
 - 施工中の安全確保
本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいく。
交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)及び配置状況の分かる立会写真の撮影を行い監督職員に提出する。
 - 監理(主任)技術者
現場代理人及び監理(主任)技術者は、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を常備する。
 - 別契約の関連工事との調整等
・ 施工範囲は「工事区分表」による。
○ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。
○ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行う。
 - 施工管理
※ 施工体制台帳の写しを提出する。
 - 施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
 - 保証書
次の工事について保証書を提出する。

工事区分	材料名	保証年限	備 考
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
.	.	年	
 - 引渡し後点検
引渡し後、次の点検を行う。(○印の付いたものを適用する。)
・ 引渡し後点検(第1次点検) 引渡しの日後1年後
・ 引渡し後点検(第2次点検) 引渡しの日後2年後

項目	特記事項						
① 一般事項	<p>通用基準</p> <p>図面、本特記仕様書、標準仕様書に記載のない事項は次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 営繕工事写真撮影要領(令和5年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ○ 建築工事標準詳細図(令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 						
① 工事実績情報システム(コリンズ)への登録	<p>登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ する ⊗ 改修標準仕様書 1.1.4による 						
① 書面の書式及び取扱い	<p>情報共有システムの適用及び機能要件</p> <p>機能要件 (・ 現場説明書による)</p> <p>※ 本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。 本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。 運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)及び「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発注者指定型 共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいく。 受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。 ○ 受注者希望型(契約時の積立金額が50万円以上のものに限る) 工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。 その場合の積立金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。 						
・ 遮隔臨場の実施	<p>遮隔臨場の適用及び実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する 実施内容 (・ 現場説明書による) 						
① 実施工程表	<p>概成工期</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有り (○ 現場説明書による) ・ 無し 						
① 工事の記録等	<p>報告に用いる書式等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場説明書による ○ 改修標準仕様書 1.2.4(4)により整備する工事写真については次による 「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック(建築工事編及び解体工事編) 令和5年版」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備 						
・ 電気保安技術者	<p>配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ する 						
① 施工条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工順序 () ・ 工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所 () ○ 改修標準仕様書 1.3.5(1)から(3)まで以外の施工条件 <ul style="list-style-type: none"> ○ 現場説明書による ○ 作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮する。 ○ 日曜日及び祝日に作業を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 ・ 週休二日適用工事 (・ 現場説明書による) 						
① 発生材の処理等	<p>処理等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発注者に引渡しを要するもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場説明書による ・ 特別管理型産業廃棄物の種類及び処理方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場説明書による ○ 工事現場において再利用及び再資源化を図るもの <ul style="list-style-type: none"> ○ 再利用(カーテン) ・ ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理 (・ 製造業者へ処分委託 ・ 管理型最終処分場処理) ・ 石綿含有せっこうボード、ひ素・カドミウム含有せっこうボード以外のせっこうボードの処理 (・ 管理型最終処分場で処理 ・ 再資源化) ・ PCB含有シーリング材の分析調査 (・ 行う) ・ PCB含有シーリング材の撤去 (・ 行う) ・ 特別管理型産業廃棄物の分析調査 (・ 行う) ※ 建設副産物情報交換システム(COBRIS) (財)日本建設情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。 また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画書(実施書)を提出する。なお、これにより難い場合は、監督職員と協議する。 <table border="1"> <thead> <tr><th>搬入</th><th>再生資源利用計画書</th><th>再生資源利用実施書</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>搬出</td><td>再生資源利用促進計画書</td><td>再生資源利用促進実施書</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物処理税が課税される。 なお、本工事で発生する建設廃棄物処理税相当額を含んでいる。</p>	搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書	搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書
搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書					
搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書					
① 石綿含有建材の調査	<p>調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 石綿含有建材の事前調査 ・ 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 <p>調査範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による <p>貸与資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロソライト、トシモライト <p>資料採取箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル【第2版】」の1.7.11による ・ 図示による 						
① 施工数量調査	<p>各章の特記による。</p>						

項目	特記事項																																																																																																
① 技能士	<p>適用</p> <p>適用する技能検定の職種及び作業の種別は次表による。 [1.7.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>適用工事種別</th><th>職 種</th><th>技能検定の作業の種別</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>仮設工事</td><td>とび</td><td>○ とび作業</td></tr> <tr><td>鉄筋工事</td><td>鉄筋施工</td><td>・ 鉄筋組立て作業</td></tr> <tr><td>コンクリート工事</td><td>型枠施工</td><td>・ 型枠工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>コンクリート圧送施工</td><td>・ コンクリート圧送工事作業</td></tr> <tr><td>鉄骨工事</td><td>鉄工</td><td>・ 構造物取組作業</td></tr> <tr><td>コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事</td><td>ブロック建築</td><td>・ コンクリートブロック工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>エーエルシーパネル施工</td><td>・ エーエルシーパネル工事作業</td></tr> <tr><td>防水工事</td><td>防水施工</td><td>・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート工法防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業</td></tr> <tr><td>石工事</td><td>石材施工</td><td>・ 石張り作業</td></tr> <tr><td>タイル工事</td><td>タイル張り</td><td>・ タイル張り作業</td></tr> <tr><td>木工事</td><td>建築大工</td><td>・ 大工工事作業</td></tr> <tr><td>屋根及びとい工事</td><td>建築板金</td><td>・ 内外装板金作業</td></tr> <tr><td>金属工事</td><td>内装仕上げ施工</td><td>・ 鋼製下地工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>建築板金</td><td>・ 内外装板金作業</td></tr> <tr><td>左官工事</td><td>左官</td><td>・ 左官作業</td></tr> <tr><td>建具工事</td><td>サッシ施工</td><td>○ ビル用サッシ施工作業</td></tr> <tr><td></td><td>ガラス施工</td><td>○ ガラス工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>自動ドア施工</td><td>・ 自動ドア施工作業</td></tr> <tr><td>カーテンウォール工事</td><td>カーテンウォール施工</td><td>・ 金属製カーテンウォール工事作業</td></tr> <tr><td></td><td>サッシ施工</td><td>・ ビル用サッシ施工作業</td></tr> <tr><td></td><td>ガラス施工</td><td>・ ガラス工事作業</td></tr> <tr><td>塗装工事</td><td>塗装</td><td>○ 建築塗装作業</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ プラスチック系床仕上げ工事作業</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ カーペット系床仕上げ工事作業</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 木質系床仕上げ工事作業</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ ボード仕上げ工事作業</td></tr> <tr><td>内装工事</td><td>内装仕上げ施工</td><td>・ 建築配管作業</td></tr> <tr><td>排水工事</td><td>配管</td><td>・ 建築配管作業</td></tr> <tr><td>舗装工事</td><td>路面標示施工</td><td>・ 溶融ペイントハンドマーカール工事作業</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 加熱ペイントマシナリー工事作業</td></tr> <tr><td>植栽工事</td><td>造園</td><td>・ 造園工事作業</td></tr> </tbody> </table> <p>濃度測定の実施 [1.7.10]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する 測定時期 ・ 現場説明書による 測定対象化学物質 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチレベンゼン、ステレン 測定方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ パッシブ型採取機器による 測定対象室及び測定箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場説明書による <p>中間技術検査 [1.8.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施回数 ()回 ・ 実施する段階 () ※ 工事請負契約締結後、監督職員から通知 <p>提出図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 改修標準仕様書 1.9.2及び1.9.3による <p>種類、記入内容等 [1.9.2][表1.9.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 改修標準仕様書 表 1.9.1による 提出部数 ()部 提出仕様 (・ 紙ベース ○ 電子データ) ※ 竣工図 <ul style="list-style-type: none"> 速やかに次の図書を提出する (※ 完成図 ・ 施工図) ・ A3判を2つ折りにして製本 部 ・ 部 ※電子データ提出 一式(福山市竣工図電子データ作成要領による。) ○CADデータ(媒体(CD-R等)、データ形式等は監督職員の指示による。) <p>作成等 [1.9.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> 提出部数 ()部 提出仕様 (・ 紙ベース ・ 電子データ) <p>工事完成時に次の完成写真を撮影し、監督職員に提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 撮影箇所 (外景4面 ・ 各室4面) 撮影仕様 (形式: ※ 電子データ JPEG フルカラー) 画質等: ○ 外景 4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの ○ 各室 1280×960ピクセル以上かつデジタルカメラの設定のうち最高の画質) <p>提出仕様 (⊗ 電子データ ・ アルバム(A4判程度) 1部 ○ 写真帳 1部)</p> <p>検査後14日以内に提出する。 電子データ形式等は、監督職員の指示による。</p>	適用工事種別	職 種	技能検定の作業の種別	仮設工事	とび	○ とび作業	鉄筋工事	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業	コンクリート工事	型枠施工	・ 型枠工事作業		コンクリート圧送施工	・ コンクリート圧送工事作業	鉄骨工事	鉄工	・ 構造物取組作業	コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事	ブロック建築	・ コンクリートブロック工事作業		エーエルシーパネル施工	・ エーエルシーパネル工事作業	防水工事	防水施工	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート工法防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業	石工事	石材施工	・ 石張り作業	タイル工事	タイル張り	・ タイル張り作業	木工事	建築大工	・ 大工工事作業	屋根及びとい工事	建築板金	・ 内外装板金作業	金属工事	内装仕上げ施工	・ 鋼製下地工事作業		建築板金	・ 内外装板金作業	左官工事	左官	・ 左官作業	建具工事	サッシ施工	○ ビル用サッシ施工作業		ガラス施工	○ ガラス工事作業		自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業	カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・ 金属製カーテンウォール工事作業		サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業		ガラス施工	・ ガラス工事作業	塗装工事	塗装	○ 建築塗装作業			・ プラスチック系床仕上げ工事作業			・ カーペット系床仕上げ工事作業			・ 木質系床仕上げ工事作業			・ ボード仕上げ工事作業	内装工事	内装仕上げ施工	・ 建築配管作業	排水工事	配管	・ 建築配管作業	舗装工事	路面標示施工	・ 溶融ペイントハンドマーカール工事作業			・ 加熱ペイントマシナリー工事作業	植栽工事	造園	・ 造園工事作業
適用工事種別	職 種	技能検定の作業の種別																																																																																															
仮設工事	とび	○ とび作業																																																																																															
鉄筋工事	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業																																																																																															
コンクリート工事	型枠施工	・ 型枠工事作業																																																																																															
	コンクリート圧送施工	・ コンクリート圧送工事作業																																																																																															
鉄骨工事	鉄工	・ 構造物取組作業																																																																																															
コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事	ブロック建築	・ コンクリートブロック工事作業																																																																																															
	エーエルシーパネル施工	・ エーエルシーパネル工事作業																																																																																															
防水工事	防水施工	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート工法防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業																																																																																															
石工事	石材施工	・ 石張り作業																																																																																															
タイル工事	タイル張り	・ タイル張り作業																																																																																															
木工事	建築大工	・ 大工工事作業																																																																																															
屋根及びとい工事	建築板金	・ 内外装板金作業																																																																																															
金属工事	内装仕上げ施工	・ 鋼製下地工事作業																																																																																															
	建築板金	・ 内外装板金作業																																																																																															
左官工事	左官	・ 左官作業																																																																																															
建具工事	サッシ施工	○ ビル用サッシ施工作業																																																																																															
	ガラス施工	○ ガラス工事作業																																																																																															
	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業																																																																																															
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・ 金属製カーテンウォール工事作業																																																																																															
	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業																																																																																															
	ガラス施工	・ ガラス工事作業																																																																																															
塗装工事	塗装	○ 建築塗装作業																																																																																															
		・ プラスチック系床仕上げ工事作業																																																																																															
		・ カーペット系床仕上げ工事作業																																																																																															
		・ 木質系床仕上げ工事作業																																																																																															
		・ ボード仕上げ工事作業																																																																																															
内装工事	内装仕上げ施工	・ 建築配管作業																																																																																															
排水工事	配管	・ 建築配管作業																																																																																															
舗装工事	路面標示施工	・ 溶融ペイントハンドマーカール工事作業																																																																																															
		・ 加熱ペイントマシナリー工事作業																																																																																															
植栽工事	造園	・ 造園工事作業																																																																																															
① 化学物質の濃度測定																																																																																																	
① 技術検査																																																																																																	
① 完成時の提出図書																																																																																																	
① 完成図																																																																																																	
・ 保安に関する資料																																																																																																	
① 完成写真																																																																																																	

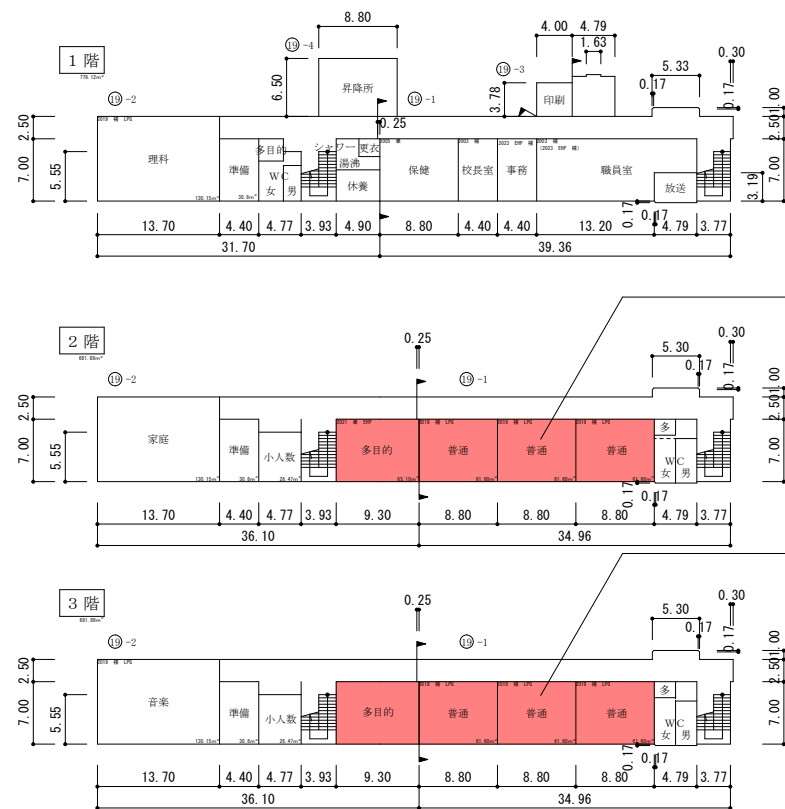
項目	特記事項																												
② 仮設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音・粉じん等の対策 [2.1.3] 																												
○ 足場等	<p>外部足場 [2.2.1][表2.2.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 設置する(設置範囲) ○ 工事に必要な範囲 () ・ 設置しない <p>防護シート</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 設置する(設置範囲) ○ 工事に必要な範囲 () ・ 設置しない <p>内部足場</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 設置する(※ 脚立、足場板等 ()) ・ 設置しない ・ 材料、撤去材等の運搬方法 <p>種別(・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種)</p> <p>C種: 利用可能なエレベーター ()</p> <p>D種: 利用可能な階段 ()</p>																												
○ 既存部分の養生	<p>養生方法等 [2.3.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存部分 <ul style="list-style-type: none"> 養生方法 (※ ビニルシート、合板等 ()) ○ 既存家具、既存設備等 <ul style="list-style-type: none"> 養生方法 (※ ビニルシート等 ()) ・ 既存ブラインド、カーテン等 <ul style="list-style-type: none"> 養生方法 (・ ビニルシート等 ()) ・ 養生場所 (・ 図示による) ・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・ 図示による <p>既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p>																												
・ 仮設間仕切り	<p>仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 [2.3.2][表2.3.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による 仮設間仕切りの種別と材質等 <table border="1"> <thead> <tr><th>種別</th><th>仕上げ(厚さmm)</th><th>塗装</th><th>充填</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ A種</td><td>・ せっこうボード 種類(・) 厚さ(※ 9.5mm (mm))</td><td>・ なし ・ 片面</td><td>グラスウール 厚さ mm</td></tr> <tr><td>・ B種</td><td>・ 合板 材種(・) 厚さ(※ 9mm (mm))</td><td>・ なし</td><td></td></tr> <tr><td>・ C種</td><td>防炎シート</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>材質</th><th>仕上げ</th><th>塗装</th><th>設置箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>※ 木製</td><td>※ 合板張り程度</td><td>・ なし</td><td>・ 場所</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td><td>・ 片面</td><td>・ 図示による</td></tr> </tbody> </table>	種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填	・ A種	・ せっこうボード 種類(・) 厚さ(※ 9.5mm (mm))	・ なし ・ 片面	グラスウール 厚さ mm	・ B種	・ 合板 材種(・) 厚さ(※ 9mm (mm))	・ なし		・ C種	防炎シート			材質	仕上げ	塗装	設置箇所	※ 木製	※ 合板張り程度	・ なし	・ 場所	・	・	・ 片面	・ 図示による
種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填																										
・ A種	・ せっこうボード 種類(・) 厚さ(※ 9.5mm (mm))	・ なし ・ 片面	グラスウール 厚さ mm																										
・ B種	・ 合板 材種(・) 厚さ(※ 9mm (mm))	・ なし																											
・ C種	防炎シート																												
材質	仕上げ	塗装	設置箇所																										
※ 木製	※ 合板張り程度	・ なし	・ 場所																										
・	・	・ 片面	・ 図示による																										
○ 監督職員事務所等	<p>監督職員事務所等 [2.4.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置する ○ 設置しない 規模、仕上げる程度 ・ 現場説明書による 設備 <ul style="list-style-type: none"> ※ 監督職員との協議による ・ 現場説明書による 備品等の種類及び数量 ・ 現場説明書による 																												
○ 工事用水	<p>構内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できない ○ 利用できる (・ 有償 ○ 無償) 																												
○ 工事用電力	<p>構内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できない ○ 利用できる (・ 有償 ○ 無償) 																												
工事名称	福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事																												
図面名称	建築改修工事特記仕様書 No-1																												
縮尺率	図面No																												
A1=100%	1																												
A2= 71%																													
A3= 50%																													
設計	福山市教育委員会管理部施設課																												
2026年 4月 17日																													

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項			
○	アルミニウム製 製建具	性能値等 耐風圧性の等級 (S・5) (建具符号 ○ 建具図による) 気密性の等級 (A・3) (建具符号 ○ 建具図による) 水密性の等級 (W・4) (建具符号 ○ 建具図による) 外部に面する建具の種類 ・ A種 (建具符号 ○ 建具図による) ○ B種 (建具符号 ○ 建具図による) ・ C種 (建具符号 ○ 建具図による) 枠の見込み寸法 (○ 建具図による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ○ BB-1 ・ BB-2 (改修標準仕様書表 5.2.2) 着色 ○ 標準色 ・ 特注色 屋内の建具 種類 ・ BC-1 ・ BC-2 (改修標準仕様書表 5.2.2) 着色 ・ 標準色 ・ 特注色 結露水の処理方法 ・ 水貯め式 ○ 排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による	[5.2.2~5]	・	鋼製建具	性能値等 耐風圧性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 耐震ドア 面内変形追従性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 点検口 ・ 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ ※ 改修標準仕様書表 5.4.2による mm 使用箇所 () 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※ 建具表による ・ 鋼製軽量建具	[5.4.2~6]	・	木製建具	建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2~4] ※ A種 ・ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※ 改修標準仕様書 5.7.2(2)(イ)(a)による ・ 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ・ 普通合板 表面の樹種 () 板面の品質 (※ 広葉樹 1等 ()) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ 天然木化粧合板 樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ※ プリント ・ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ MDF 表裏面の状態による区分 () 曲げ強さによる区分 () 耐水性による区分 () 難燃性による区分 () 表面板の厚さ ※ 表 5.7.6による ・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※ 36mm ・ 建具表による ・ ふすま 張り (押入等の裏側以外) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はゼニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクリヤー塗装) 見込み寸法 ※ 19.5mm ・ 建具表による ・ 戸ぶすま 表面板の仕上 ・ 建具表による 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・ 枠、くつずりの材料 ・ 建具表による 定規縁 (引戸) の召合せかまち ・ いんろう付き ・	[5.7.2~4]	・	自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 [5.9.2] ・ 建具表による ・ 引き戸用駆動装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表 5.9.1による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・ 車椅子使用者用便所入り引き戸用駆動装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表 5.9.2による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・ 引き戸用検出装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表 5.9.3による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 以下による 放射線用波数電磁界耐性 () 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸検出装置の種類は改修標準仕様書表 5.9.4により、適用箇所は建具表による タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便所スイッチの種類 ・ 大型押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ 凍結防止措置 ・ 行う ・ 行わない
・	網戸等	[5.2.3][5.3.3] 種類 材質 線径 網目 ・ 防虫網 ※ 合成樹脂製 ※ 0.25mm以上 ※ 16~18メッシュ ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 ・ 防鳥網 ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm	[5.2.3][5.3.3]	・	ステンレス製建具	性能値等 耐風圧性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 耐震ドア 面内変形追従性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 材料 鋼板 ・ 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ 召合わせ、縦小口包み板の性質 ※ 鋼板 ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 防音充填剤 ・ 適用する (充填材: グラスウール又はロックウール) ・ 適用しない 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ ※ 改修標準仕様書表 5.5.1による mm 使用箇所 () 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※ 建具表による ・ ステンレス製建具	[5.6.2~5]	○	建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5.8.2~3] ※ 改修標準仕様書表 5.8.1により適用は建具図による ・ 金物製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・ 改修標準仕様書表 5.8.2による ・ 建具図による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・ 改修標準仕様書表 5.8.3による ・ 建具図による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・ 改修標準仕様書表 5.8.4による ・ 建具図による 木製建具に使用する戸車及びレール ・ 改修標準仕様書表 5.8.5による ・ 建具図による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレストの取付け位置 ○ 建具図による ・ マスターキー [5.8.4] ・ 製作する ・ 製作しない ・ 既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ※ 各室3本1組 (室名札付き) ・ 鍵箱 ・ なし ・ あり	[5.8.2~3]	・	自重式上り吊り戸 装置	性能値等 [5.10.3] ※ 改修標準仕様書表 5.10.1による ・ 以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 ()
・	樹脂製建具	性能値等 耐風圧性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 気密性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 水密性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による) 外部に面する建具の種類 ・ A種 (建具符号 ○ 建具表による) ・ B種 (建具符号 ○ 建具表による) ・ C種 (建具符号 ○ 建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・ T-1 ・ T-2) (建具符号: ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8) (建具符号: ・ 建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ・ 枠の見込み寸法 ・ 建具表による ・ 材料 ガラス ※ 複層ガラス ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 形状及び仕上げ 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による	[5.3.2~5]	・	重量シャッター	シャッターの種類 [5.11.2] ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa 開閉方式の種類 ※ 電動式 (手動併用) ・ 手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 設置箇所 (・ 図示 ・) 電動式シャッターの障害物感知装置 設置箇所 (・ 図示 ・) 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (※ 危害防止装置・既設シャッターに改修により取り付ける可動座板式) 設置箇所 (・ 図示 ・) 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・ JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板) ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板) めっきの付着量 ※ Z12又はF12 ・	[5.11.2]	・	軽量シャッター	開閉方式の種類 [5.12.2~4] ※ 手動式 ・ 上部電動式 (手動併用) 耐風圧強度 () Pa 安全装置 ・ 電動シャッターの急降下停止装置 設置箇所 (・ 建具表による) ※ 電動シャッターの障害物感知装置 設置箇所 (・ 図示 ・) スラットの材質 ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板) めっきの付着量 (※ Z06又はF06) ・ JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板) めっきの付着量 (※ AZ90) ・ スラットの形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形				
<p>工単名称 福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事</p> <p>図面名称 建築改修工事特記仕様書 No-3</p> <p>縮尺率 図面No A1=100% A2= 71% A3= 50% 3</p> <p>設計 2026年 4月 17日 福山市教育委員会管理部施設課</p>														



工事場所
福山市松永町二丁目24番16号

附近見取図



工事範囲

工事範囲

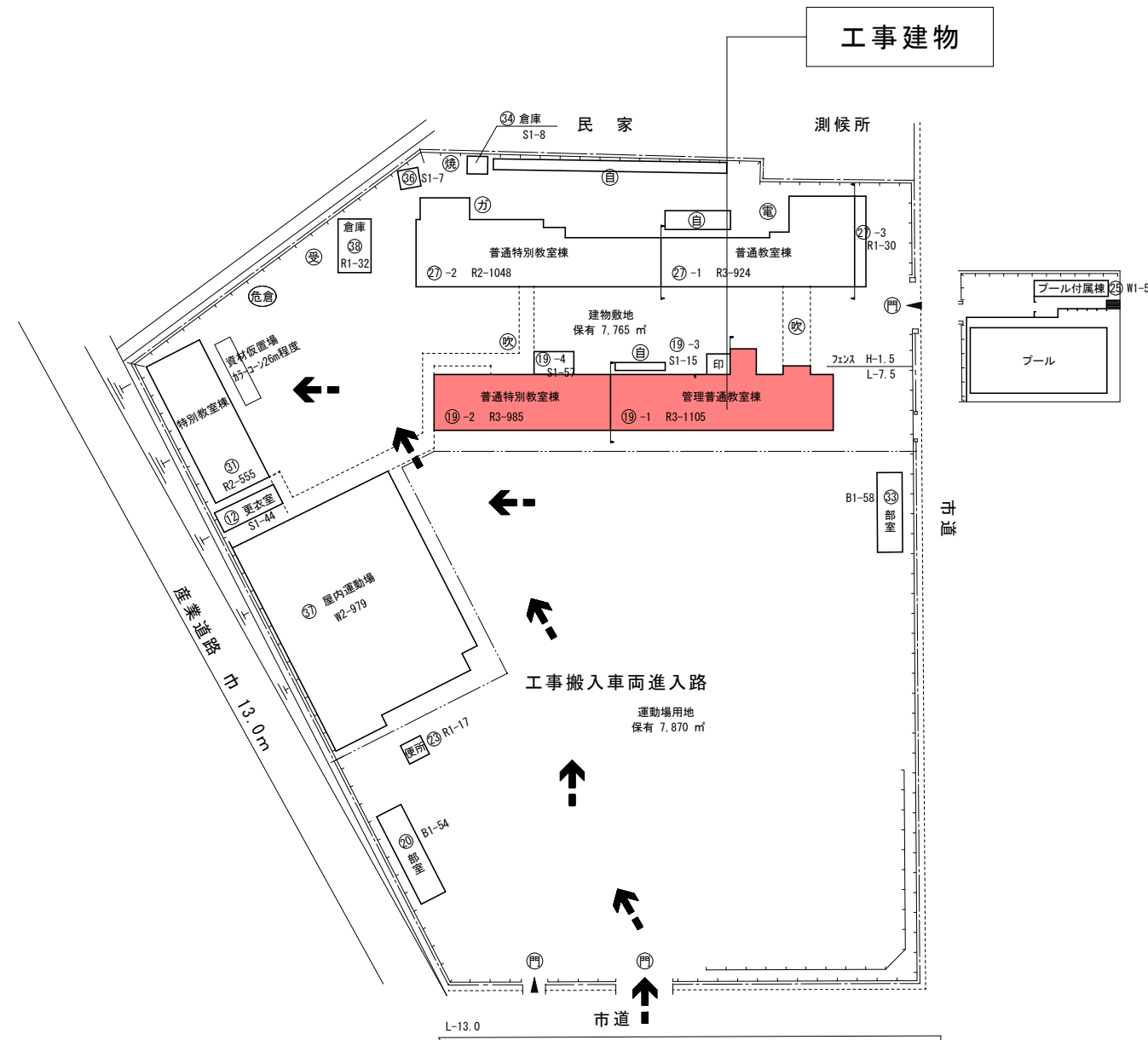
平面図 1/600

建築物の概要

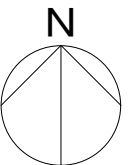
名称	福山市立松永中学校南棟校舎
新築工事の着工日	1974年6月1日
住所	福山市松永町二丁目24番16号
耐火	耐火 準耐火 その他
構造	木造 R C造 S造 その他
延べ面積	2,162㎡
階数	地上 3階
解体の作業の対象となる床面積の合計	㎡

仮設工事特記事項

①	工事車両出入口：学校の門とし、通行時のみ開放する。生徒・職員の安全に十分留意すること。
②	施工者が必要と判断した場合には出入り口前に鉄板を敷いて養生する。
③	敷地内の雨水・汚水排水施設を壊さないように注意する。（既存施設を傷めた場合には復旧する）
④	生徒の移動が集中する時間帯（登下校時、休憩時間等）は重機、資材の搬入を避ける。
⑤	車両通行部は地均し復旧を行う。
⑥	配置図に記載された仮設等については、事前に詳細な調査・検討を行い、より安全な施工に努める。
⑦	仮設計画をたてる前に、学校関係者及び監督員と十分協議する。
⑧	仮設計画は監督員の承諾を得る。
⑨	工事車両等の通行により、周辺道路を汚さないように注意し、汚した場合は速やかに清掃を行うこと。
⑩	内部搬入経路は養生する。



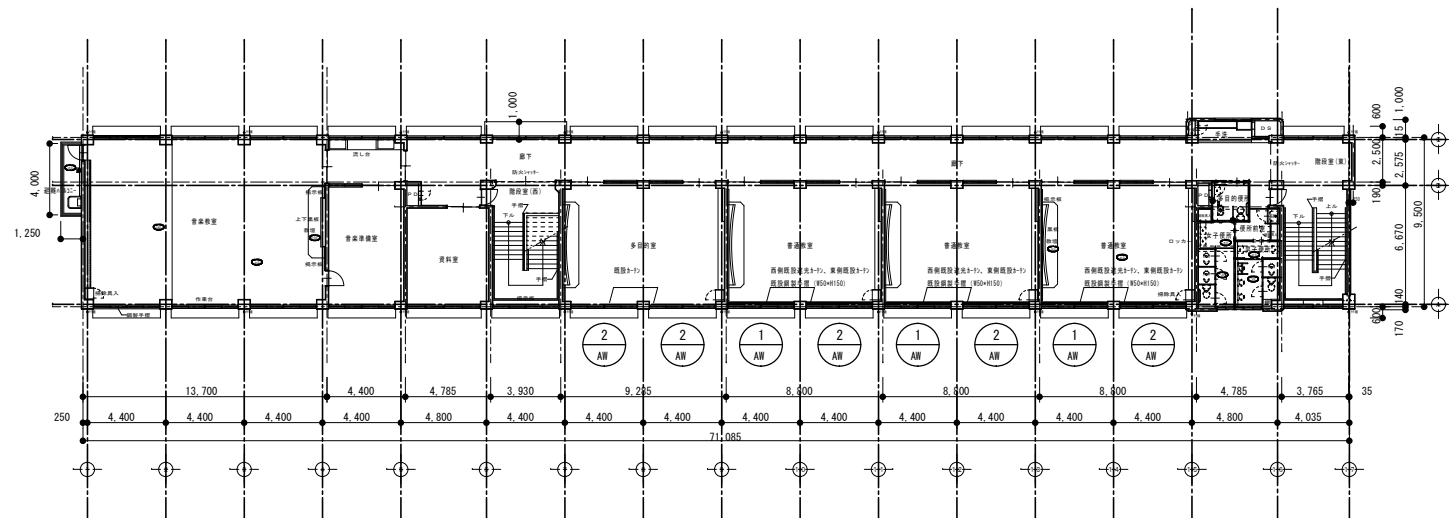
配置図 1/800



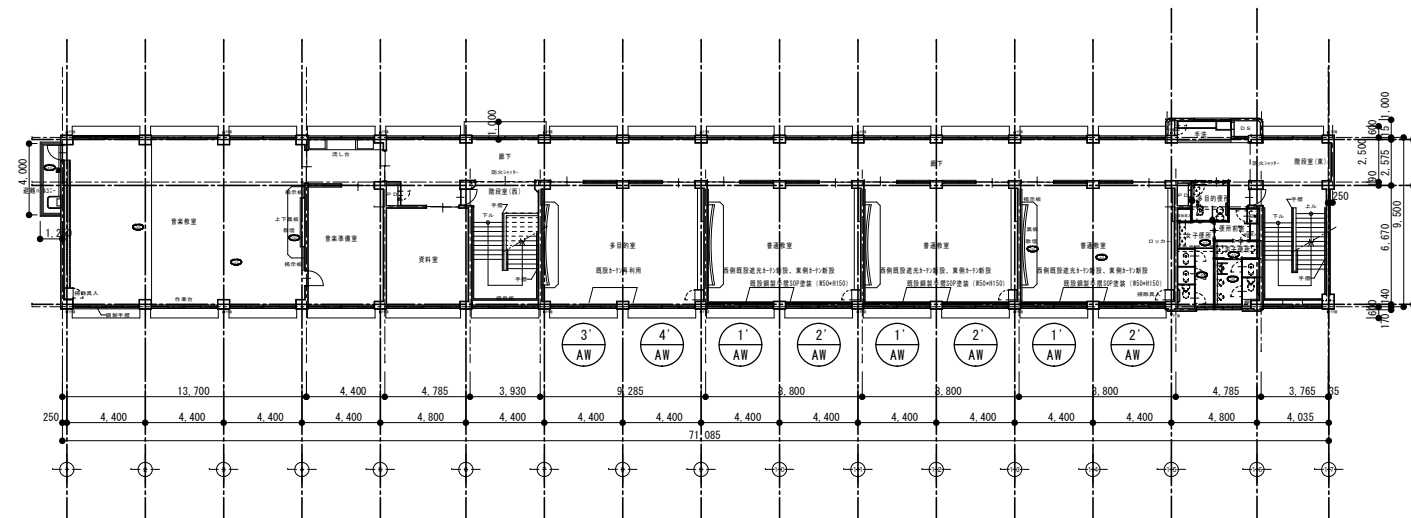
A2: 100%
A3: 71%

工事名	福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
図面名称	附近見取図・配置図・平面図	2026年4月	7

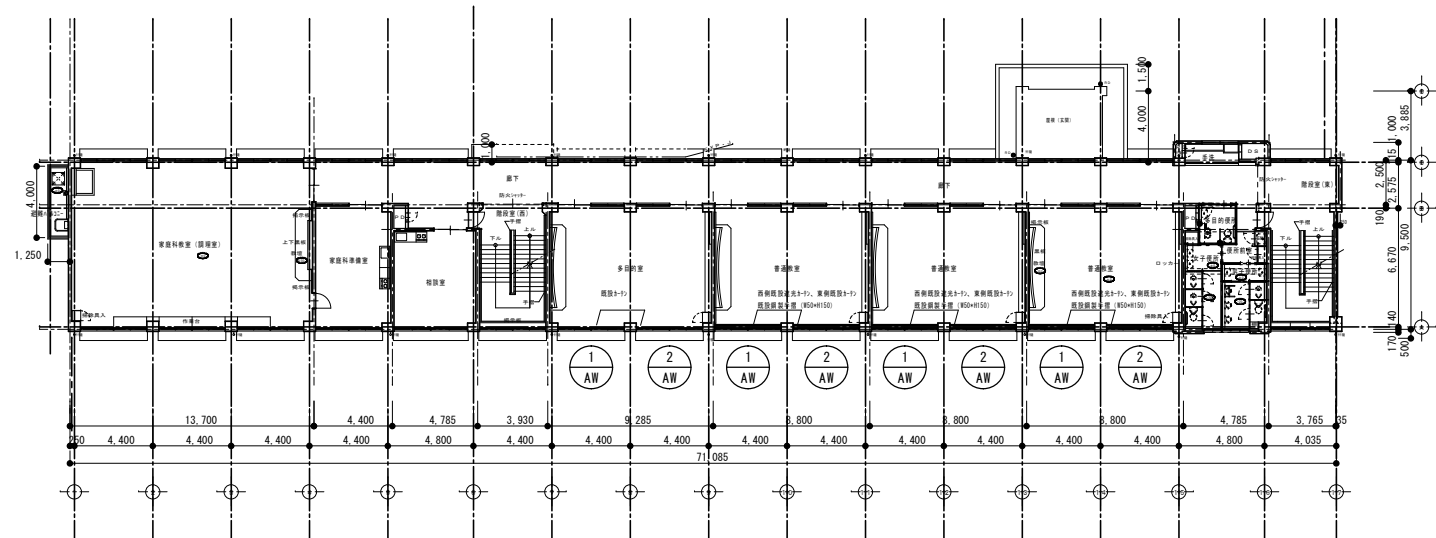
3階平面図 1/300 (改修前)



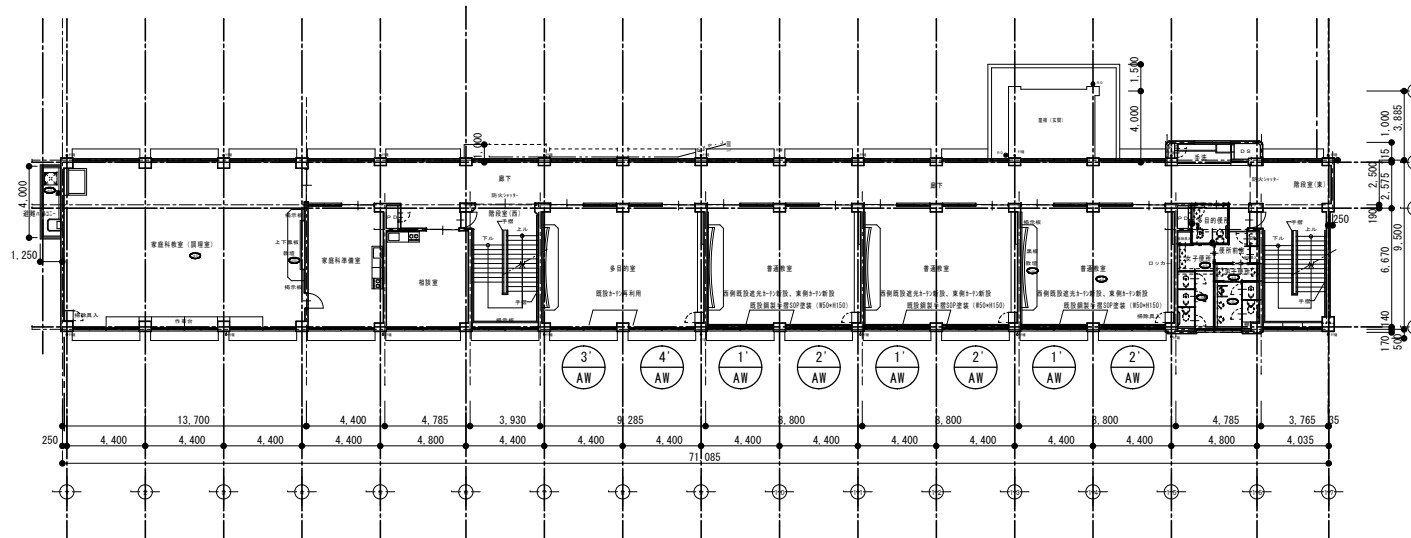
3階平面図 1/300 (改修後)



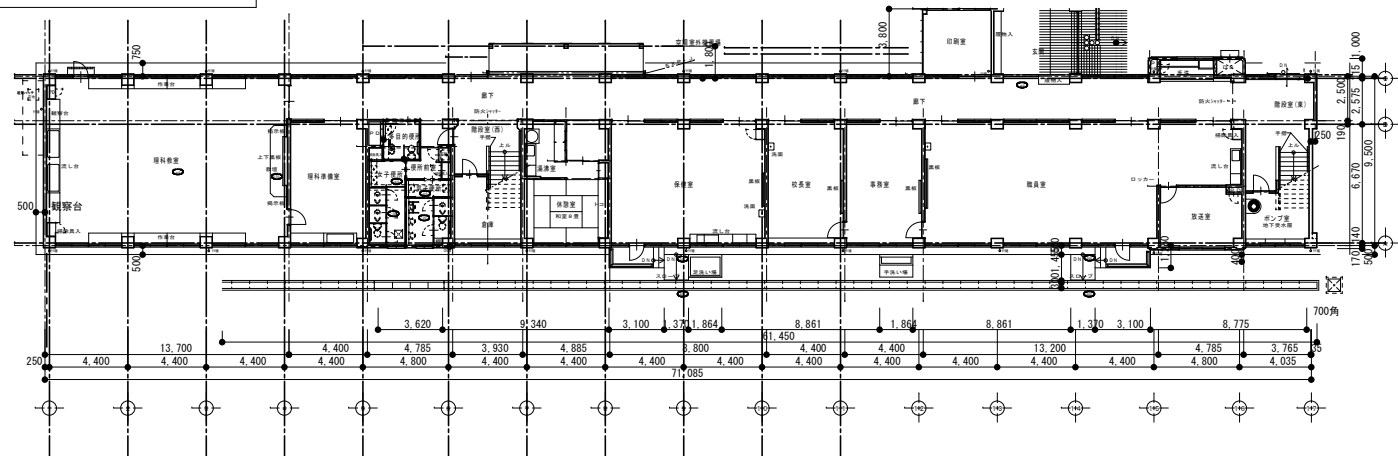
2階平面図 1/300 (改修前)



2階平面図 1/300 (改修後)



1階平面図 1/300 (改修無)



A2: 100%
A3: 71%

工事名

福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事

福山市教育委員会事務局管理部施設課

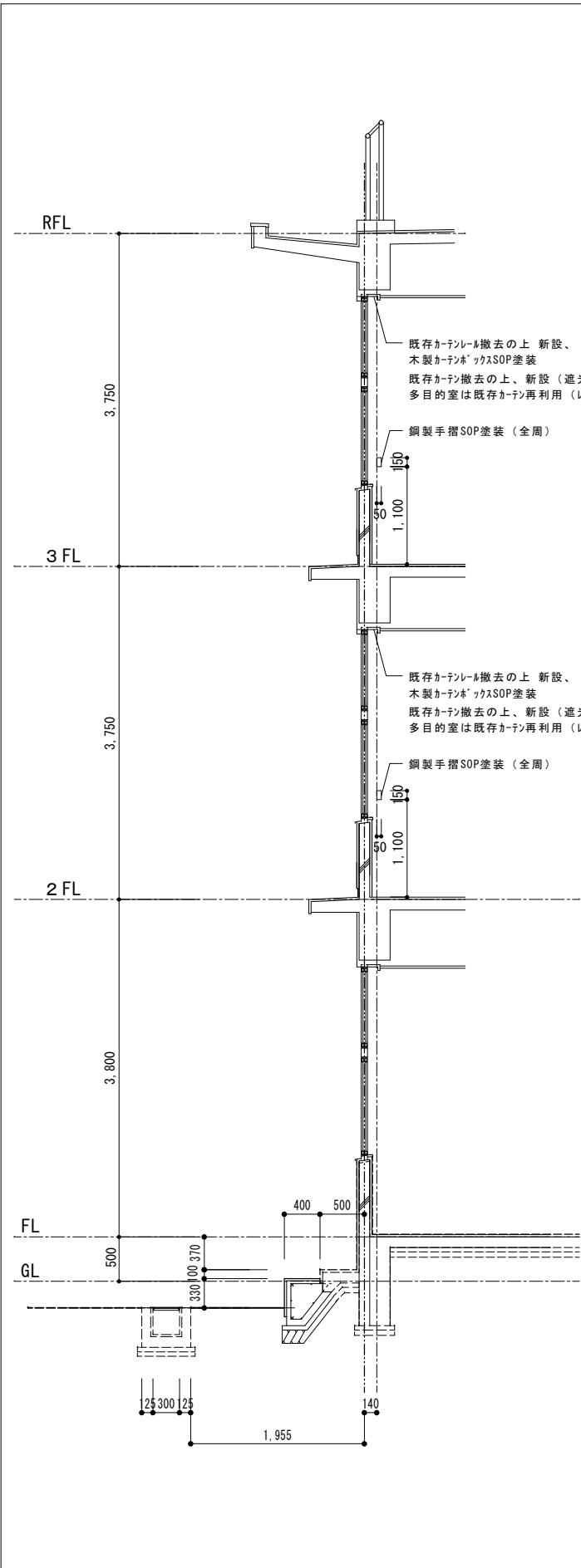
図面NO.

図面名称

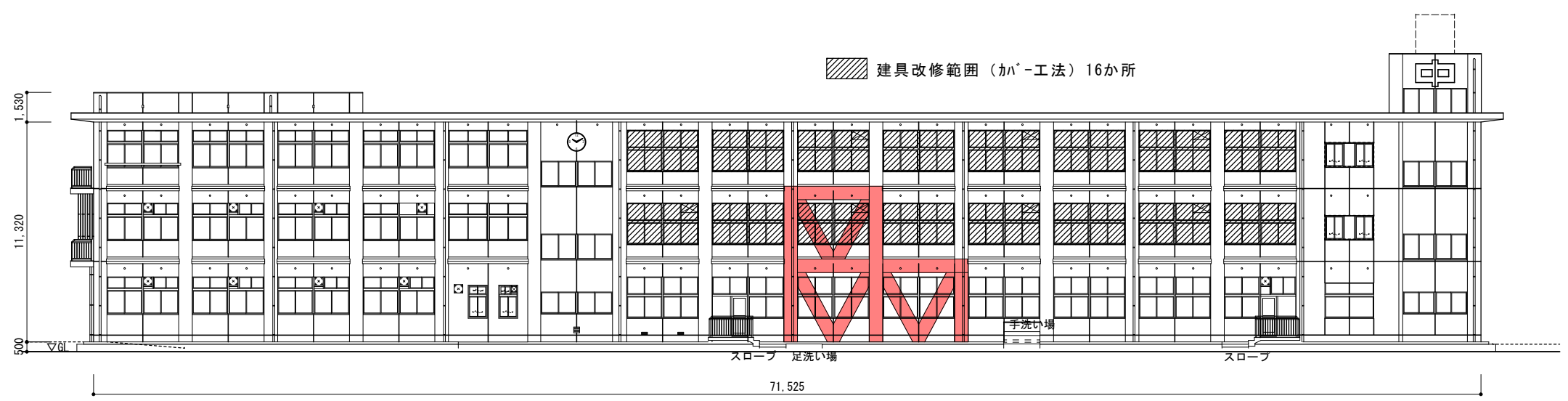
平面図 (改修前・改修後)

2026年4月

8



断面図 S=1/50



立面図 S=1/200

内観姿図を示す

<p>1 AW 既存建具</p> <p>場所・数量 南棟南側・7カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=3 仕上げ アルミシルバー 金物等 -</p>	<p>2 AW 既存建具</p> <p>場所・数量 南棟南側・9カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=3 仕上げ アルミシルバー 金物等 -</p>		
<p>1' AW 既存建具AW-1取替 (か'-工法)</p> <p>場所・数量 南棟南側 (普通教室) ・6カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=4 仕上げ アルミシルバー 金物等 クレセント、戸車、2重水切り、既設鋼製手摺残置 遮光カーテン新設 (全熱交換機にカーテンを被せないこと)</p>	<p>2' AW 既存建具AW-2取替 (か'-工法)</p> <p>場所・数量 南棟南側 (普通教室) ・6カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=4 仕上げ アルミシルバー 金物等 クレセント、戸車、2重水切り、既設鋼製手摺残置 遮光カーテン新設 (全熱交換機にカーテンを被せないこと)</p>	<p>3' AW 既存建具AW-1取替 (か'-工法)</p> <p>場所・数量 南棟南側 (多目的室) ・2カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=4 仕上げ アルミシルバー 金物等 クレセント、戸車、2重水切り 既存カーテン再利用</p>	<p>4' AW 既存建具AW-2取替 (か'-工法)</p> <p>場所・数量 南棟南側 (多目的室) ・2カ所 見込み 70 硝子 トーメイガラス t=4 仕上げ アルミシルバー 金物等 クレセント、戸車、2重水切り 既存カーテン再利用</p>

建具図 S=1/50

A2: 100%
A3: 71%

工事名	福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課
図面名称	立面図・断面図・建具図	2026年4月
		図面 No.
		9

参考数量書

§ 工事名称 福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事

§ 工事場所 福山市松永町二丁目24番16号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立松永中学校南棟校舎建具改修工事

工事場所 福山市松永町二丁目24番16号

【工事概要】
・(南棟校舎) 鉄筋コンクリート造3階建 建具改修 一式
別途工事：電気設備工事 一式

南棟校舎		建具改修工事		建具改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【建具改修】						
既存建具撤去費	集積共	1	式			
既存ガラス撤去費	集積共	1	式			
カバー工法 AW-1'	引違い窓 (一部アルミパネ 視開口付) W3,600×H2,010	6	か所			
アルミパネ	882*430 t=3	6	枚			
強化ガラス	882*430 t=4	18	枚			
強化ガラス	882*860 t=4	12	枚			
強化ガラス	882*830 t=4	24	枚			
強化ガラス	1765*120 t=4	12	枚			
カバー工法 AW-2'	引違い窓 W3,600×H2,010	6	か所			
強化ガラス	882*430 t=4	24	枚			
強化ガラス	882*860 t=4	12	枚			
強化ガラス	882*830 t=4	24	枚			
強化ガラス	1765*120 t=4	12	枚			
カバー工法 AW-3'	引違い窓 W3,600×H2,010	2	か所			
アルミパネ	882*420 t=3	2	枚			
強化ガラス	882*420 t=4	6	枚			
強化ガラス	882*1270 t=4	8	枚			
強化ガラス	1765*120 t=4	4	枚			
カバー工法 AW-4'	引違い窓 W3,600×H2,010	2	か所			

南棟校舎		内装改修工事			内装改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
カーテン一時取り外し	レール共 AW-3'、AW-4'	1	式				
カーテン復旧	レール共 AW-3'、AW-4'	1	式				
カーテンレール撤去	AW-1'、AW-2'	1	式				
カーテンレール下地	AW-1' W2,780程度	6	本				
カーテンレール下地	AW-2' W3,670程度	6	本				
カーテンレール	AW-1' W2,780程度	6	本				
カーテンレール(全熱交換器下部)	AW-1' W890程度	6	本				
カーテンレール	AW-2' W3,670程度	6	本				
遮光カーテン	AW-1' W2,78*2.1	6	枚				
遮光カーテン(全熱交換器下部)	AW-1' W0,89*1.54	6	枚				
カーテン	AW-2' W3,67*2.1	6	枚				
取付費		1	式				
計							

